

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名		空き店舗活用費（商工業振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	1,390,427 円 (△2,270 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	1,390,427 円		
主管	市民一人当たりの決算額		20 円 (一般財源等ベース 20 円)		単位決算額				
	1 事業目的 空き店舗対策として、昔ながらの町屋に改修した空き店舗を活用し、地域活性化と賑わい創出を図る。								
産 業 課	2 事業内容 美濃路の飴茶庵を賑わい創出の拠点とするため、適正な管理、運営を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		光熱水費（電気）				66,640 円		
			光熱水費（上下水道）				26,455 円		
	役務費		保険料				4,332 円		
	委託料		庭園及び施設管理業務				1,292,395 円		
	3 事業成果								
	失われていく美濃路の景観を保持し、美濃路を中心に開催される各種イベントの休憩施設などとして活用することができた。								
	また、市内商工業の特産品を紹介・販売する場所として、地域商店及び観光交流の活性化に寄与することができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名		商工業振興事業補助金（商工業振興費）						
	決算額 （前年度比）		財 源 内 訳						
	30,000,000 円 （△5,000 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	30,000,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額		434 円 （一般財源等ベース 434 円）		単位決算額		21,082 円 （会員 1,423 人）		
産業課	1 事業目的 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図るため、商工会が行う事業の経費に対して補助金を交付し、地域商工業の振興及び安定を図る。								
	2 事業内容 清須市商工業振興事業補助金交付要綱の規定により、補助対象事業に対し、清須市商工会へ補助金を交付した。								
	(1) 補助対象事業								
	ア 経営改善普及事業 商工会が愛知県小規模事業経営支援事業費補助金交付要綱の規定により、交付を受けた前年度補助金を差し引いた経費								
	イ 地域総合振興事業 商工会が行う地域内商工業の総合的な改善を図り豊かな地域づくり、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資するための事業に要する経費								
	ウ 商工会管理運営などに係る経費								
	(2) 会員数 1, 4 2 3 人								
	(3) 清須市商工会が実施した主な事業								
	ア 経営指導及び金融あつ旋								
	イ 清須産業まつり								
	ウ 地域経済活性化事業								
	エ きよすイルミ 2 0 2 5								
	(4) 支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	負担金、補助及び交付金			商工業振興事業補助金			30,000,000 円		
3 事業成果 市内小規模事業者の経営並びに技術の改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名		法人会運営費補助金（商工業振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	448,000 円 (△9,000 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	448,000 円		
	市民一人当たりの決算額		6 円 (一般財源等ベース 6 円)			単位決算額		1,000 円 (会員 448 社)	
主管									
産業課	1 事業目的								
	会員企業の繁栄と福利厚生の実とあわせて、社会共通の経費としての税に対するよき理解者として、納税道義の高揚と申告納税制度の一層の定着を目指し、活力ある企業経営と社会の健全な発展に貢献する社団法人名古屋西法人会清須支部に対し、補助金を交付する。								
	2 事業内容								
	(1) 会員数								
	448 社								
	(2) 社団法人名古屋西法人会清須支部が実施した事業								
	ア 税務知識の普及と納税意識の高揚に資する各種事業								
	イ 税制、税務に関する調査研究や意見具申活動								
	ウ 法人会会員や役職員の研さんなど、会員企業の健全な発展に資する各種事業								
	エ 機関紙、税務、経営関係などの資料及び情報の提供								
	オ 地域振興やボランティアなどの地域に密着した活動など								
	(3) 支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	負担金、補助及び交付金			名古屋西法人会清須支部補助金			448,000 円		
3 事業成果									
会員企業の自己啓発により、納税意識の向上、企業経営や社会の健全な発展に寄与することができた。									

科目 <

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名		首都圏人材確保支援事業費補助金（まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費）						
	決算額 （前年度比）		財 源 内 訳						
	2,000,000 円 （△2,000,000 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		1,500,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	500,000 円		
	主管	市民一人当たりの決算額		29 円 （一般財源等ベース 7 円）		単位決算額		2,000,000 円 （支給世帯 1 世帯）	
産 業 課	1 事業目的 国のまち・ひと・しごと創生基本方針２０１８では、東京一極集中の是正と地方の担い手や人手不足を解消するため、地方創生を推進するわくわく地方生活実現政策パッケージを策定・実行していることを受け、移住に要する費用を支援することで東京圏からのＵＩＪターンの促進を図る。								
	2 事業内容 東京圏に集まる人材を確保し、事業継承や後継者不足、人手不足が問題となっている中小企業等の維持・拡大を支援するため、ＵＩＪターンにて本市内に移住する就業者に対し、経費を負担した。								
	(1) 補助件数								
	区 分		補助金額				補助件数		
	2 人（夫婦等）以上の世帯での移住		1 世帯につき 1,000 千円（1 8 歳未満の世帯員を帯同して移住する場合、1,000 千円／人を加算。）				1 件		
	(2) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	負担金、補助及び交付金		首都圏人材確保支援事業費補助金				2,000,000 円		
	3 事業成果 東京圏からＵターン、Ｉターン又はＪターンによる就業の促進及び中小企業などの人材の確保を推進することができた。								

- 1 事業目的

国のまち・ひと・しごと創生基本方針2018では、東京一極集中の是正と地方の担い手や人手不足を解消するため、地方創生を推進するわくわく地方生活実現政策パッケージを策定・実行していることを受け、移住に要する費用を支援することで東京圏からのU I J ターンの促進を図る。
- 2 事業内容

東京圏に集まる人材を確保し、事業継承や後継者不足、人手不足が問題となっている中小企業等の維持・拡大を支援するため、U I J ターンにて本市内に移住する就業者に対し、経費を負担した。

 - (1) 補助件数

区 分	補助金額	補助件数
2 人（夫婦等）以上の世帯での移住	1 世帯につき 1,000 千円（18 歳未満の世帯員を帯同して移住する場合、1,000 千円／人を加算。）	1 件
 - (2) 支出科目

区 分	内 容	事業費
負担金、補助及び交付金	首都圏人材確保支援事業費補助金	2,000,000 円
- 3 事業成果

東京圏からUターン、Iターン又はJターンによる就業の促進及び中小企業などの人材の確保を推進することができた。

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	02 商工業振興費	
	事業名		清須げんき商品券発行費						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	120,278,036 円 (皆 増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		105,000,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	15,278,036 円		
主管	市民一人当たりの決算額		1,741 円 (一般財源等ベース 221 円)			単位決算額			
産 業 課	1 事業目的 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により低迷した市内の消費活動を喚起し、市民への生活支援を行うため、商品券事業を実施する。 また、スーパー等大型店舗への商品券の利用集中に鑑み、小型店舗及び中小零細事業者への利用促進策を講ずる。								
	2 事業内容 1次販売では市内全世帯（約30,000世帯）を、2次販売では購入を希望する市内世帯を対象として、プレミアム率30%の清須げんき商品券を1冊5,000円（券面額6,500円）で販売した。 また、小型店舗等への商品券利用促進策として、1次販売限定で清須げんき商品券を購入した方にマル得店舗（一度の買い物で1,000円以上商品券を使用した方に割引や粗品等の特典を付与し、商品券利用促進の自助努力を行う店舗）のみで 사용할 ことが可能なマル得店舗専用商品券を1冊につき1枚（500円）進呈した。 加えて、令和8年7月から利用開始を予定している清須げんき商品券の券面デザインを作成した。								
	(1) 清須げんき商品券発行事務費								
	ア 販売冊数 61,911冊								
	イ 支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	需用費			清須げんき商品券印刷費など			5,377,931 円		
	役務費			商品券換金時振込手数料など			405,183 円		
	委託料			清須げんき商品券販売業務など			8,284,269 円		
	(2) 清須げんき商品券発行費								
ア 換金総額 414,890,500円									
イ 支出科目									
区 分			内 容			事業費			
負担金、補助及び交付金			げんき商品券分負担金			92,633,653 円			
			マル得店舗専用商品券分負担金			13,478,000 円			

(3) 清須げんき商品券（令和８年度）発行事務費

ア 支出科目

区 分	内 容	事業費
委託料	清須げんき商品券券面等デザイン	99,000 円

3 事業成果

清須げんき商品券を販売し、マル得店舗専用商品券を進呈することにより、市民への生活支援だけでなく、消費拡大による小型店舗等への消費喚起支援へとつながった。

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		観光誘客促進費（観光振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	11,090,844 円 (△1,337,390 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	5,600,000 円	0 円	0 円	5,490,844 円		
主管	市民一人当たりの決算額		161 円 (一般財源等ベース 79 円)		単位決算額				
産業課	1 事業目的 清洲城を中心に活動するボランティア等との市民協働手法を推進しながら、持続的かつ効果的に観光誘客を図る。								
	2 事業内容 ボランティアによる観光ガイドや武将隊のおもてなしにより清洲城観光の特別感の演出を行った。 観光誘客の促進を図るため、市、商工会及び観光協会との連携によるイルミネーションイベント、きよすイルミ2025を開催した。								
	(1) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	役務費		ボランティア保険（観光ガイド及びボランティア武将隊）				10,500 円		
	委託料		清洲城おもてなし業務及び清洲城周辺イルミネーション業務				11,080,344 円		
	3 事業成果 訪日外国人をはじめ清洲城等への来場者が増加し、ボランティアによる観光ガイドや武将隊のやりがいが高まり、更なる市民協働が促進され、その活動の維持継続に繋がった。 また、地域振興を図る関係団体と連携して清洲城周辺の誘客力の向上に努めることで、更なる市民協働の促進及び新たな賑わい創出モデルの構築へとつながり、持続的かつ効果的な観光誘客に寄与することができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		レンタサイクル費（観光振興費）						
	決算額 （前年度比）		財 源 内 訳						
	183,770 円 （+131,010 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	26,470 円	157,300 円		
主管	市民一人当たりの決算額		3 円 （一般財源等ベース 2 円）		単位決算額		601 円 （利用者 306 人）		
	1 事業目的 清洲城に来場する観光客をターゲットとして、手軽な市内周遊観光のツールとしてPRし、利用促進を図ることで、市内の見どころとなる地域資源への周遊、それに伴う観光消費の機会創出を目指す。 また、西枇杷島福祉センターに新たにサイクルポートを設置し、新規展開することで周遊型観光の拡大を図る。								
産 業 課	2 事業内容 清洲城及び西枇杷島福祉センターの営業日において自転車の貸出を行った。								
	(1) 利用者数 306人								
	(2) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		消耗品				2,970 円		
	役務費		賠償責任保険				7,000 円		
	委託料		自転車保守点検業務				16,500 円		
	工事請負費		駐輪設備設置工事				157,300 円		
	3 事業成果 市内外より清洲城及び美濃路を訪れる観光客に向けて、市内周遊観光のツールとしてレンタサイクルを貸し出し、市内の地域資源への周遊及び観光消費の機会創出を図ることができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		尾張西枇杷島まつり事業費補助金（観光振興費）						
	決算額 （前年度比）		財 源 内 訳						
	18,500,000 円 （+7,000,000 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	18,500,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額		268 円 （一般財源等ベース 268 円）		単位決算額				
産業課	1 事業目的 尾張西枇杷島まつりの主催団体である西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付することで、200年以上の伝統を持つ同まつり事業の円滑な推進を図る。								
	2 事業内容 尾張西枇杷島まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付した。								
	(1) 西枇杷島町まつり振興会が実施した事業 美濃路で5輻の山車を曳き廻し、からくり人形の演技や曲場、西枇杷島地区子ども会による神輿、子ども獅子の練り歩き、5輻揃え及び花火を実施した。								
	ア 期日 令和7年5月30日（金）～令和7年6月1日（日）								
	イ 観光客数 約130,000人								
	(2) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	負担金、補助及び交付金		尾張西枇杷島まつり事業費補助金				18,500,000 円		
	3 事業成果 西枇杷島町まつり振興会へ補助金を交付し、尾張西枇杷島まつりを開催したことにより、伝統文化を継承し、次年度以降に山車の運行やからくり人形、お囃子が円滑に実施できる環境づくりに寄与することができた。								
	また、清須市の歴史と伝統・文化を始めとした清須市の魅力を市内外へ紹介し、知名度や印象の向上を図るとともに、まつり事業を実施することで地域住民の交流の機会を設け、地域の活性化を図ることができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		清洲城信長まつり事業費補助金（観光振興費）						
	決算額 （前年度比）		財 源 内 訳						
	9,000,000 円 （±0 円）	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	9,000,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額		130 円 （一般財源等ベース 130 円）		単位決算額				
産業課	1 事業目的								
	清須市の観光拠点である清洲城を中心とする一帯において、信長公ゆかりの城として更なる郷土愛の育成を図るため、清洲城信長まつり事業を積極的に展開する清須市観光協会に対し、補助金を交付する。								
	2 事業内容								
	清洲城信長まつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。								
	(1) 清洲城信長まつりで実施した事業								
	区 分		場 所		期日等		参加者等		
	清洲城信長まつり		清洲城一帯		10月12日（日） 時代行列、鉄砲隊演舞等		約 10,000 人		
	児童写生大会		清洲城一帯		10月26日（日）		14 点		
	茶会		黒木書院		10月 5日（日） 12日（日） 19日（日） 26日（日）		約 400 人		
	(2) 支出科目								
区 分		内 容				事業費			
負担金、補助及び交付金		清洲城信長まつり事業費補助金				9,000,000 円			
3 事業成果									
清須市観光協会へ補助金を交付し、清洲城信長まつりを開催することにより、清洲城を中心とする周遊する観光振興を図ることができた。									
また、チャレンジスタンプラリーなどを実施し、あいち朝日遺跡ミュージアムと連携し、事業を開催することができ、清洲城とあいち朝日遺跡ミュージアムの入場につなげることができた。									
まつりを通して郷土の英雄信長公をより印象付け、市民の連帯感、歴史・文化の継承、地域の活性化に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		新川やると祭事業費補助金（観光振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	8,700,000 円 (±0 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	8,700,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額		126 円 (一般財源等ベース 126 円)		単位決算額				
産業課	1 事業目的 市役所敷地及びその周辺道路をまつり会場として開催した新川やると祭事業を積極的に展開するため、新川やると祭委員会に対し、補助金を交付する。								
	2 事業内容 新川やると祭を開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、新川やると祭委員会へ補助金を交付した。								
	(1) 新川やると祭委員会が実施した事業 市民参加型のまつりを開催した。								
	ア 期日 令和7年9月27日（土）（参加者数 約7,000人）								
	イ メイン行事 やると祭総おどり（総おどり参加者数 約1,000人）								
	ウ やるとメインステージ 西枇杷島中学校ブラスバンド演奏、市民による芸能発表及びキャラクターショー								
	エ その他 屋台ストリート、物産展、こどもランド（遊び場）、手筒花火実演など								
	(2) 支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	負担金、補助及び交付金		新川やると祭事業費補助金				8,700,000 円		
3 事業成果 新川やると祭事業に対して補助金を交付することにより、多くの市民が参加するまつりとして連帯感を育み、地域の活性化に寄与することができた。									

科目

主管

産業課

款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費							
事業名		春日五条川さくらまつり事業費補助金（観光振興費）												
決算額 (前年度比)		財 源 内 訳												
2,200,000 円 (±0 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等								
	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	2,200,000 円								
市民一人当たりの決算額		32 円 (一般財源等ベース 32 円)			単位決算額									
1 事業目的 はるひ夢の森公園を中心とした五条川流域で行われる春日五条川さくらまつり事業を積極的に展開する清須市商工会に対し、補助金を交付する。 2 事業内容 春日五条川さくらまつりを開催するため、清須市まつり事業補助金交付要綱の規定により、清須市商工会へ補助金を交付した。 (1) 清須市商工会が実施した事業 はるひ夢の森公園を主たる会場として、商工会員の模擬店、会員企業の出店、抽選会などを実施した。 ア 期日 令和8年3月28日（土） イ 観光客数 約7,000人 (2) 支出科目 <table><tr><td>区 分</td><td>内 容</td><td>事業費</td></tr><tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>春日五条川さくらまつり事業費補助金</td><td>2,200,000 円</td></tr></table> 3 事業成果 春日五条川さくらまつりを実施する清須市商工会の事業を支援することにより、市内外へ清須市の魅力を発信し、地域住民の交流を図ることができた。									区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	春日五条川さくらまつり事業費補助金	2,200,000 円
区 分	内 容	事業費												
負担金、補助及び交付金	春日五条川さくらまつり事業費補助金	2,200,000 円												

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		観光協会事業費補助金（観光振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	1,800,000 円 (±0 円)		国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等	
			0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	1,800,000 円	
主管	市民一人当たりの決算額		26 円 (一般財源等ベース 26 円)			単位決算額			
産業課	1 事業目的 清須市観光協会は、清洲城をはじめとした歴史的地域資源や会員事業者の店舗情報の市内外へのPRを通じた観光誘客や特産品開発等を行っている。そこで、市は清須市観光協会の事業基盤の安定化を支援するため、補助金を交付する。								
	2 事業内容 清須市補助金等交付規則及び清須市観光協会事業費補助金交付要綱の規定により、清須市観光協会へ補助金を交付した。								
	(1) 清須市観光協会が実施した事業 定例行事（写生大会・写真コンテスト）や会員情報の周知啓発について継続的に実施した。								
	ア 清洲城を描く児童写生大会 応募点数 14点								
	イ 清須の春写真コンテスト 応募点数 44点								
	ウ 観光ポスター作成（春・秋2回）								
	エ その他 観光ルートマップの作製								
	(2) 支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	負担金、補助及び交付金			観光協会事業費補助金			1,800,000 円		
3 事業成果 本市のランドマークでもある清洲城を活用した清須の魅力発信事業を継続的に実施することで、清洲城への愛着やシビックプライドの醸成等に寄与することができた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		大河ドラマ豊臣兄弟！推進費（観光振興費）						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	5,411,139 円 (皆 増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	5,411,139 円		
主管	市民一人当たりの決算額		78 円 (一般財源等ベース 78 円)		単位決算額				
	1 事業目的 清洲城では、NHK大河ドラマにおいて戦国時代、特に織田信長公が登場する年の入場者数は増加する傾向にあるため、「豊臣兄弟！」に関するトークライブ等を開催し、清洲城入場者の増加を図る。								
産 業 課	2 事業内容 NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送に合わせて市への観光誘客を促進するため、トークライブ及び歴史講演会を実施した。								
	(1) 期日 令和8年1月17日（土）								
	(2) 場所 春日公民館								
	(3) 出演者 ア 第1部 大河ドラマ「豊臣兄弟！」トークライブ i n 清須 宮澤 エマ 氏 イ 第2部 歴史講演会「城から見た豊臣兄弟」 千田 嘉博 氏								
	(4) 応募総数 954件（市内600件、市外354件）								
	(5) 支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	報償費			講師謝礼金			350,000 円		
	役務費			通信運搬費			33,026 円		
	委託料			トークライブ業務委託等			5,028,113 円		
3 事業成果 トークライブには多数の応募があり、1部ではドラマ出演者の宮澤エマ氏によるトークライブを行い、2部では千田嘉博氏による歴史講演会を開催し、大いに盛り上がった。閑散期でもある1月及び2月の清洲城の入場者数も例年と比較して大幅に増えた。									

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		清洲城費						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	27,521,275 円 (+109,979 円)		国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等	
			0 円	26,613,115 円	0 円	0 円	0 円	908,160 円	
	市民一人当たりの決算額		398 円 (一般財源等ベース 13 円)			単位決算額	247 円 (入場者 111,380 人)		
主管									
産業課	1 事業目的 歴史・文化の振興、市民のふれあいの場及び市の観光拠点として清洲城を管理運営する。								
	2 事業内容								
	(1) 清洲城事務費								
	清洲城の管理運営に必要な事務を適正に行った。								
	ア 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		消耗品費など				84,898 円		
	役務費		インターネット回線使用料				75,372 円		
	(2) 清洲城管理費								
	市の観光拠点としての清洲城を適正に管理した。								
	ア 清洲城入場者数								
	大 人		小人・介添		団体割引等大人		団体割引等小人		
	78,692 人		10,765 人		13,640 人		2,302 人		
	共通券		無料入場者				合 計		
	3,160 人		2,821 人				111,380 人		
	イ 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		清洲城パンフレット印刷費など				1,703,405 円		
			光熱水費（電気）				2,602,591 円		
			光熱水費（上下水道）				722,491 円		
			映像展示設備修理（P J ランプ）など				433,620 円		
	委託料		警備業務				270,600 円		
			消防用設備、展示品保守点検及び電気設備保安業務				696,400 円		
			建築基準法第 12 条に基づく定期調査・定期検査業務				426,690 円		
			樹木管理業務及び施設管理運営業務（受付・管理・清掃）など				19,967,369 円		
	3 事業成果								
	清洲城を適正に管理運営し、市民や観光客の利用に供することで、ふれあいの場や清須の観光拠点といった本市のランドマーク機能を発揮することができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		清洲公園・清洲古城跡公園費						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	10,263,084 円 (△21,285,962 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等		
		0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	10,263,084 円		
主管	市民一人当たりの決算額		149 円 (一般財源等ベース 149 円)		単位決算額				
	1 事業目的 市民及び観光客の憩いの場に供するため、清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理し、公園利用の促進と観光振興を図る。								
産 業 課	2 事業内容 清洲公園及び清洲古城跡公園の適正な保全管理を行った。								
	(1) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	需用費		光熱水費（電気）				856,611 円		
			光熱水費（上下水道）				118,620 円		
浄化槽ブロワー取替など				383,900 円					
委託料		公園及びトイレの清掃業務				4,003,617 円			
		公園遊具及び浄化槽保守管理業務				249,590 円			
		公園樹木管理業務				4,299,908 円			
3 事業成果 清洲公園及び清洲古城跡公園を適正に管理することで、桜の開花期をはじめ、年間を通じて市民や観光客の憩いの場を供することができた。									

科目

款07商工費

項01商工費

目03観光費

事業名

清洲ふるさとのやかた費

決算額
(前年度比)

財源内訳

3,383,945円
(△24,591,969円)

国・県支出金

使用料・手数料

分担金・負担金・寄附金

地方債

その他

一般財源等

0円

0円

0円

0円

1,207,080円

2,176,865円

市民一人当たりの
決算額

49円
(一般財源等ベース32円)

単位決算額

1 事業目的

本市における観光事業の推進及び地域産業の振興を図り、集う人々の心のふれあいに寄与するため、清洲ふるさとのやかたを適正に管理運営する。

2 事業内容

市民や観光客の憩いの場及び各種行事を行う場や土産物販売所として、清洲ふるさとのやかたの管理運営を行った。

1) 主な支出科目

区分	内 容	事業費
需用費	消耗品費	55,374円
	光熱水費（電気、ガス、水道）	2,360,804円
委託料	館内清掃業務	341,880円
	館内警備設備管理業務	133,320円
	館内設備保守点検業務	171,820円

3 事業成果

施設及び設備を適切に管理運営し、市民や観光客へ憩いの場の提供、各種観光行事の場所として会場を提供することにより、地域の交流や観光振興を図ることができた。

また、観光協会と共同で地元企業等による清須や織田信長公に関連する土産物の販売を行うことで、地域の消費促進につなげることができた。

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	03 観光費	
	事業名		清洲公園駐車場費						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	289,642,000 円 (+250,042,200 円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
		10,924,000 円	0 円	0 円	253,000,000 円	0 円	25,718,000 円		
主管	市民一人当たりの決算額		4,194 円 (一般財源等ベース 372 円)		単位決算額				
産 業 課	1 事業目的 桜の開花時期や清洲城でのイベント開催時において、既存の清洲公園駐車場が飽和状態となり周辺道路が交通渋滞となることから、その緩和及び観光誘客の促進を図るため、既設駐車場改修及び駐車場の増設を行う。								
	2 事業内容 既存の清洲公園駐車場の改修及び駐車場の増設を行った。								
	(1) 増設数								
	区 分		整備前		整備後		増設数		
	既設駐車場		125 台		157 台		32 台		
	新設駐車場				76 台		76 台		
	合 計		125 台		233 台		108 台		
	(2) 主な支出科目								
	区 分		内 容				事業費		
	委託料		清洲公園駐車場増設工事及び既設清洲公園駐車場整備工事に係る監理業務				11,935,000 円		
	工事請負費		清洲公園駐車場増設工事及び既設清洲公園駐車場整備工事				277,552,000 円		
	3 事業成果 既存の清洲公園駐車場の改修及び駐車場の増設を行うことにより、観光シーズンなどの駐車場の不足や周辺道路の渋滞が緩和されるようになり、清洲城や公園利用の促進に寄与することができた。								

科目	款	07 商工費		項	01 商工費		目	04 消費者行政推進費	
	事業名		消費者生活対策費						
	決算額 (前年度比)		財 源 内 訳						
	560,083 円 (△64,413 円)		国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地 方 債	そ の 他	一般財源等	
			0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	560,083 円	
主管	市民一人当たりの決算額		8 円 (一般財源等ベース 8 円)			単位決算額			
産業課	1 事業目的								
	消費者の安全安心を確保するため、消費生活センターにおいて、市民が抱える消費生活への諸問題に迅速に対応する。								
	また、量目検査や計量器検査を実施することにより、消費生活の安定及び向上を図る。								
	2 事業内容								
	(1) 消費生活相談費								
	消費生活相談員及び司法書士相談員による相談窓口を開設し、さまざまな市民の消費生活相談（多重債務、商品やサービスの購入など）に応じた。								
	ア 開設日（祝日、年末年始を除く）								
	消費生活センター				司法書士相談				
	毎週月・火・木・金曜日				毎月第 2・4 土曜日				
	イ 相談件数								
	消費生活センター				司法書士相談				
	1 5 6 件				4 9 件				
	ウ 主な支出科目								
	区 分			内 容			事業費		
	旅費			消費生活相談員研修時旅費			75,200 円		
需用費			消耗品費及び啓発チラシ印刷など			201,511 円			
役務費			インターネット通信、電話代など			104,169 円			
(2) 量目検査費									
ア 量目検査									
計量法に規定された計量を行い、実際の販売商品の計量が適正になされているかを検査し、愛知県に報告した。									
イ はかり検査									
市内全区域で 2 年に 1 回、事業所の計量・証明業務に使用するすべての質量計を対象に行った。									
ウ 支出科目									
区 分			内 容			事業費			
需用費			量目検査用食品代			10,758 円			
3 事業成果									
消費生活センターを開設することにより、消費者問題へ迅速に対応することができた。									
また、適正な計量の実施を確保することで、経済活動の基礎を支える重要な役割を果たすことが可能となり、トラブルを未然に防ぐことにつながった。									